



西東京の教育

＝発行＝
西東京市教育委員会
〒202-8555
西東京市中町1-5-1
電話 042-464-1311

＝編集＝
西東京市教育委員会
教育部教育企画課

市ホームページアドレス
http://www.city.nishitokyo.lg.jp/

平成24年(2012年)11月1日発行 第55号



しーた
©S.Takishima2007

文化の秋です。市内の文化財に親しもう！

～郷土資料室と東京文化財ウィーク2012のご案内～



のーや
©S.Takishima2007

西東京市郷土資料室

西東京市には国・都・市指定の文化財が52件もあることをご存じですか。それ以外にも、社寺や道端の石仏、縄文人が暮らしの遺跡、古くから残る屋敷林の風景やお祭りなど、皆さんの身近にはたくさん貴重な文化財があります。

秋はそんな文化財に親しむのに絶好の季節。今回は、西東京市郷土資料室と東京文化財ウィーク2012をご案内します。



西東京市郷土資料室は、かつての西原第二小学校を利用した「西原総合教育施設」の2階にあります。北側には西原自然公園があり、紅葉も見事です。

5つの展示室や廊下の壁に飾られた展示品から西東京市の歴史や文化に触れることができます。興味を抱いたことや質問がありましたら、担当職員にお声かけください。

展示室

展示室には、市内の遺跡から

出土した土器や石器、少し前まで使われていた懐かしい日用品や農機具、古い写真などが展示されています。関東でも有数の規模を誇る縄文時代のムラである下野谷遺跡の出土品が並び部屋や、手作りのジオラマで西東京市の鎌倉時代から江戸時代までの歴史が学べる部屋もあります。展示品の中には、特に貴重なものとして市が指定した指定文化財もあります。



©S.Takishima2007

団体見学

見学は開室時間内であれば基本的に自由です。また、事前予約の団体見学も受け入れていきます。

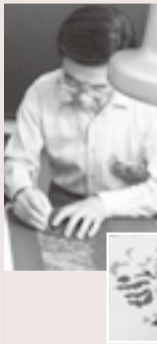
小学校の社会科見学などには、体験を盛り込んだプログラムも用意しています。お気軽にご相談ください。



企画事業

郷土資料室では、文化財を楽しく知っていただくため、講演会や体験教室などの企画事業を行っています。昨年末には伝統技術「伊勢型紙」ですてきな年賀状を作りました。

このように、郷土資料室では気軽に文化財に親しみながら触れることができます。ぜひ、足を運んでみてください。



東京文化財ウィーク2012

「東京文化財ウィーク」は、文化財を身近に感じていただくために文化財の公開などが行われる様々な文化財活用事業で、主に10・11月に都内全域で行われます。事業内容は市役所や公民館などに設置しているガイドブックで確認することができます。

西東京市も毎年、市民の皆さんにご協力をいただきながら、趣向を凝らした企画を立てています。ここでは11月に行われる2つのイベントをご紹介します。奮ってご参加ください。

写真展

散歩や通勤、通学の途中、ふと道端の仏様に目を止めたことはありませんか。先人たちの祈りの証です。西東京市には今も多くの石仏・石塔が残っています。今回、郷土資料室で特別展として、市民ボランティアの方々が撮影した写真を、まつわる昔話や史料などと併せて展示します。写真のほほえみに癒された後は、地図を片手に実物に会いに行きたくなることでしょう。



この秋は少しのんびりと、文化財に親しみながら、ふるさと西東京市の魅力を再発見してください。



11月1日以降の西東京市の企画事業

第4回 民具展示

かつて保谷には野外施設を持つた民族学博物館がありました。その志を継ぎ、今も残る屋敷林の風景の中で、昔の民具や農具を展示します。今年のテーマは「衣・食・住」です。これに関連する屋外でのミニ講演会のほか藍染体験や抹茶を



【写真展「西東京市石仏散歩！」】
日時：10月27日(土)～11月30日(金)午前10時～午後5時(最終日は正午まで)
場所：西東京市郷土資料室
【第4回 民具展示】
日時：11月3日(土・祝)午前10時～午後3時
場所：下保谷の民家(下保谷四丁目7番4号 保谷駅北口徒歩5分 下保谷福祉会館となりあらやしき公園向かい)
屋外ミニ講演会 午前11時～正午(申込み不要)
*雨天の場合は11月4日(日)に延期

社会教育課

042-(438) 4079

(この記事のイラストは下野谷遺跡のキャラクターたちです。)